

「お薬カレンダー」を利用した地域包括ケアシステム」

■取組の目的

高齢者の見守りや適切な服薬支援を行うお薬カレンダーを開発した。これを使用して、地域包括ケアシステム内で医師、介護士、薬剤師が情報共有を行い、連携してケアを行うシステムを提供する

■概要

高齢化の進展に伴い、高齢者の生活を地域全体で支援する地域包括ケアの重要性が高まっている。在宅支援では薬の飲み忘れ、誤飲による重症化が課題となっており、高齢者の見守りや適切な服薬支援を行うことが、課題の改善策として期待される。「お薬カレンダー」は、高齢者の服薬管理を行い、「介護従事者」「医師」との連携により地域包括ケアシステム内で情報共有を行い、これまで以上に連携したケアを行えるツールとなる。



ひとつずつ切取って使用

印字は、飲み方で変更可能

朝夕食後

朝昼夕食後寝前



「お薬カレンダー」を利用した地域包括ケアシステム」

■使用例：お薬カレンダーを使用した「誤薬防止」「見守り」

在宅患者

特別養護老人ホーム

病院：入院患者

カレンダーを
撮影

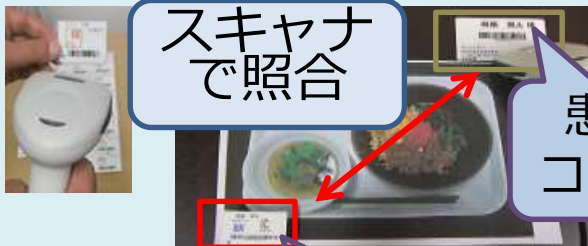


薬局で
確認



- 患者間違い防止
- 飲み間違い防止

スキャナ
で照合



患者
コード

お薬

本人確認



カレンダー



医師の指示で介護士
看護師が行う
与薬ツールとして利用

Windy



株式会社 W i n d y

代表取締役社長 中村 行延

所在地：福岡市博多区

設 立：平成14年（2002年）

資本金：1,350万円

従業員： 名



九州ヘルスケア産業推進協議会(HAMIQ)
The organization to promote the Health-care And Medical device Industry in K(Q)yushu